

広報



みまた

58/4月号

発行
昭和58年4月10日
(第173号)
宮崎県北諸県郡三股町
編集
職員課



今月の主な行事

4月16日(土)～5月5日(木)

椎八重公園つつじ祭

24日(日)

町議会議員選挙投票日

27日(水)～28日(木)

町民健康相談(第4・5・6・7地区)

29日(金) 早馬祭

町内で740名が入園

4月は入園・入学・入社と新しい生活が始まる月です。

町内の各保育園(所)では、4月5日(火)入園式が行われ、740名が新園児となり、これから集団生活を経験しながら、楽しく、健やかに成長するよう望みたいものです。

(写真は、くるみ保育園)

豊かで住みよい 昭和58年度一般

五、公正明朗な行政とサービスの向上

町民の行政に対する需要は年毎に増大し、多様化の様相を呈しております。そこで私をはじめ全職員は一体となって、各種の研修等を重ねながら、行政全般にわたる調和のとれた行政執行に全精力を傾注したい。

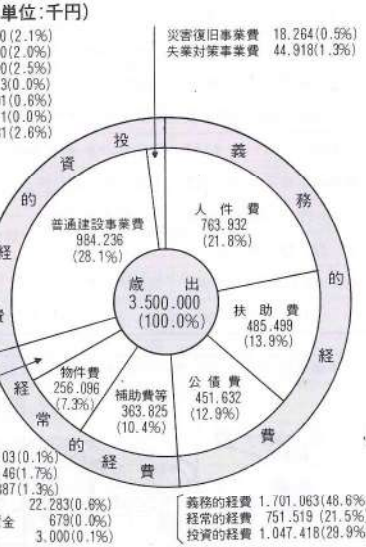
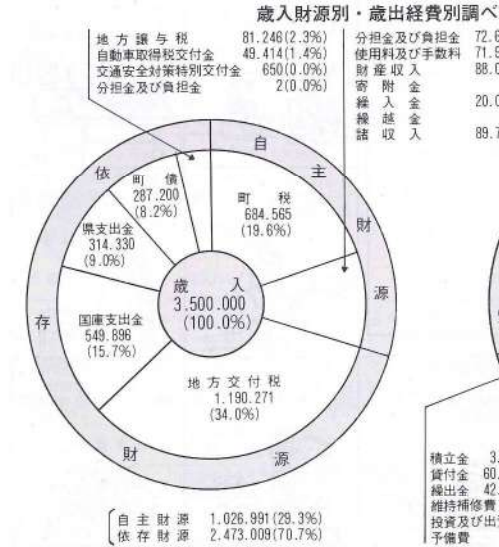
三、農畜産業の振興と商工業の振興

農畜産業は本町産業の根幹をなすものであって、これの振興策については、かた時もゆるがせにできない重要課題であります。この対策として積極的な農業生産基盤の整備と、明るく住みよい農村集落環境の整備など、一体的な諸施策を講ずる必要があります。

四、教育文化の向上とスポーツの振興

文教の町として広くその名をなし、町民の教育に寄せる情熱と気運を推進力として、今後一層の教育振興を図りたい。先ず社会教育活動の拠点である地区公民館の整備として、第八・九地区の公民館建設に取り組み、幼児から高齢者教育に至る幅広い生涯教育の充実を図りたい。

また、学校教育では、町内各学校の改築事業が完了し、教育施設の充実によって、児童生徒の学力向上と情操の陶冶が一段と伸展するよう努力したい。更にスポーツの振興であり、整備された施設の利用を図り、これによって心身ともに健康で明るい町づくりに努力して行きたい。



町づくりを目指して 会計予算35億円



施政方針を述べる町長

昭和五十八年度の一般会計予算案などを中心に審議される。昭和五十八年度第二回三月定例議会は、三月十二日開会され二十四日までの十三日間にわたって開かれました。

町長は、この定例会の冒頭に昭和五十八年度に臨む所信を明らかにした後、提案理由説明を逐次述べました。定例会には、今年度の一般会計予算案をはじめ、特別会計予算案、条例改正案など二十四議案を提案し、総括質疑を経て各委員会に付託。委員会では細部にわたって慎重に審議された後、各議案について委員長報告、これに対する質疑、討論、採決が行われすべて原案どおり可決成立しました。

このほか最終日には議員七名による一般質問八件が行われ、すべての会期を終了しました。

三月定例議会 二十四議案を可決

高、町長は施政方針を次のように述べました。(要点のみ)

本町は先に策定した三股町総合計画の基本構想の目標である「より明るく、より美しく、より豊かな住みよい町」の創造を指向しております。その実現を期して各分野における現状と課題を捉え、更に施策の方向を毎年度ローリングして、計画的な行政の運営を図っていかねばなりません。

しかし、本年度の地方財政計画は経済不況、景気の停滞などから厳しい状況にあります。これを十分認識し、加えて町総合計画の施策をもとに一般会計予算を対前年

一、快適な生活環境の整備

本町は都城市に隣接するベッドタウンとして、都市化が進み四囲を緑につつまれた、豊かな農村とを調和した田園都市構想を捉えております。また、その実現に努めて参ったところでありますが、今年度も都市計画事業による街路事

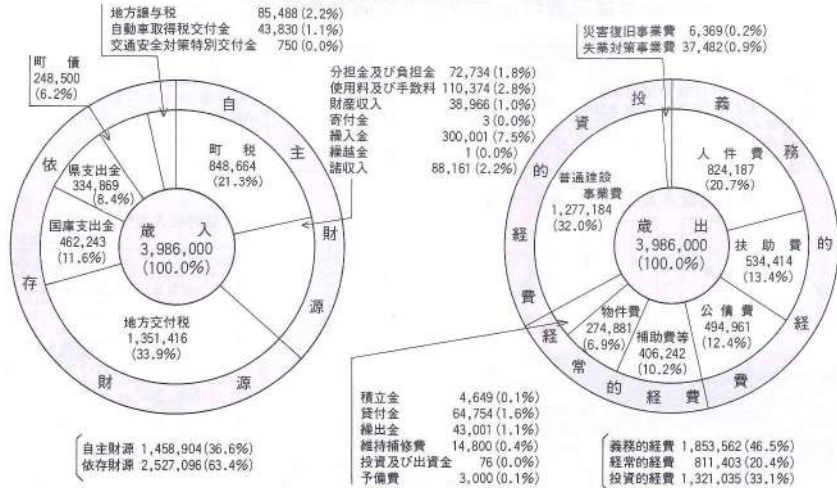
二、暮らしを守る暖かい福祉を目指して

町民がよりよく生きるための環境づくりを、福祉施策の基本姿勢として、積極的な福祉活動を推進してまいります。福祉制度の有効適切な運用と共に、児童、母子及び寡婦、老人、身障者などの福祉

対策を制度的に捉え「物の福祉」から「心の福祉」への努力と理解を町民に求めながら、出生から老人に至るまでの生涯にわたる、暖かい福祉対策の充実、健康づくりの啓蒙普及に努力したい。

度比八・七パーセント減の三十五億円という例年にならぬ超縮型予算となりましたが、今や住民の行政需要は、年毎に多種多様な傾向にあって、これらを全て満たすことは到底むずかしい状況にあります。これに対応するには全町民の自立自力の理解を求めながら、行政のすべり分担を的確に把握し、対話と協調を基調に、全町民の意を体して、真に町民のための町政執行に全精力を傾注して、豊かで住みよい三股町建設に向けて次のような重点施策を明らかにしました。

歳入財源別・歳出経費別調べ(単位:千円)



本年度の主な事業計画

事業名	事業内容	事業名	事業内容
失業対策事業	舗装改修ほか	交通安全施設整備事業	カーブミラー設置
土地改良総合整備事業	早馬下・勝岡農道舗装・用排水路延長810m	児童福祉施設整備事業	新馬場児童館外壁張替工事ほか
団体営農道整備事業	宮の原・小鷹原・袴久保・高見農道舗装・並巾整備延長1,883m	土地改良整備事業	大房辺～早馬田線新設ほか
農村地域定住促進事業	農林漁業連絡道(標田)延長350m 小規模土地改良事業(池田・坂下・牧野農道)延長830m	老朽溜池整備事業	県営事業負担金(大谷)
暖地営農むらづくり事業	集落環境整備(宮村地区)	県営農道整備事業	県営事業負担金
高才餅原市場線特設1種事業	延長200m 巾員5.0m	観光施設整備事業	権八重公園案内版設置ほか
勝岡藜池線道路改良事業	延長200m 巾員10m	道路維持補修整備事業	幹線道舗装補修工事ほか
新馬場榎線街路事業	延長490m	臨時地方道整備事業	舗装改良ほか
都市下水路事業	植木・南原都市下水路 延長265m	公園整備事業	権八重公園車道補修工事ほか
花見原児童公園整備事業	遊具施設等	公営住宅整備事業	維持補修・白蟻駆除ほか 長田公営住宅用地購入4,400㎡唐橋第2団地建設用地購入
公営住宅建設事業	木造2種10戸 主体附帯工事ほか	小学校整備事業	鹿山小学校土止工事ほか
消防施設整備事業	防火水槽建設道路埋設20㎡2基 水槽付消防自動車購入	中学校整備事業	教室床張替工事ほか
義務教育施設整備事業	三股小学校分離新設校用地購入23,290.07㎡ 三股中学校校舎増築事業 鉄筋コンクリート造5教室1,030㎡	公民館施設整備事業	六地区公民館竣工ほか
過年度災害復旧事業	農林水産業施設 農機7件	体育施設整備事業	町体育館屋根塗装工事ほか

本年度の主な事業と目的別の内訳

事業名	事業内容	事業費
早馬下土地改良総合整備事業	農道改良L=800m 用水路L=800m	30,300
勝岡下土地改良総合整備事業	農道改良L=550m 排水路L=550m 用水路L=550m	15,150
団体営農道整備事業	農道改良L=1,362m	5,050
県営広域農道整備事業	県営事業負担金50,573×8%=4,046	4,046
県営考朽溜池整備事業	10,600×22.5%=2,385	2,385
転作促進特別対策事業	農道舗装L=1,405m	27,590
暖地営農むらづくり事業	小規模土地基礎整備 集落環境整備	20,000
坂元植木線舗装事業	舗装L=180m W=5.5m	12,000
藤池小園線改良事業	舗装L=450m W=5~5.5m	12,000
島津紅茶園切弯改良事業	舗装L=430m W=9.3m	24,000
神田橋橋梁新設事業	神田橋新設	12,000
前目鹿山急傾斜地崩壊対策事業	県営事業負担金 前目25,000×1/10=2500 鹿山25,000×1/10=2500	5,000
臨時地方道整備事業	舗装改良	120,000
公営住宅建設事業	中層耐火構造4階建2種16戸	127,332
新馬場都元線ほか1級街路事業	U型溝溝L=200m ほか	42,000
藤池都市下水路事業	管渠埋設L=450m	70,000
植木都市下水路事業	管渠埋設L=60m	20,000
新馬場近隣公園整備事業	造成・修景施設ほか	42,000
防火水槽建設事業	道路埋設40㎡2基 20㎡2基	12,400
第8地区公民館建設事業	鉄筋コンクリート1階建337.85㎡	50,110
第9地区コミュニティセンター建設事業	鉄筋コンクリート1階建337.85㎡	49,218
農地過年度災害復旧事業	農機29件・施設15件	17,499
公営住宅整備事業	維持補修・用地購入	72,200
学校整備事業	プール・床板張替ほか	15,100
地区再編農業構造改善事業	簡易給水施設(大野)	40,000
合計		847,380

(13) 予備費等 3,003(0.1%)
予算不足等の調整経費 (164円)

(14) 公債費 451,752(112.9%)
借入に伴い、元金・利子の償還等の経費 (24,639円)

(11) 災害復旧費 22,973(10.7%)
道路橋梁・農林水産等の災害復旧経費 (1,253円)

(10) 教育費 376,127(10.7%)
小・中学校及び社会教育・保健体育・給食センター等に係る経費 (20,514円)

(9) 消防費 92,901(12.7%)
消防施設整備、及び負担金
団員報酬等の経費 (5,067円)

(8) 土木費 701,572(20.0%)
道路橋梁をはじめ、住宅・公園・都市計画等の整備に係る経費 (38,264円)

(7) 総務費 412,183(11.8%)
全般的な管理事務と徴税・選挙・統計等に要する経費 (22,480円)

(6) 農林水産費 482,144(13.8%)
農業委員会等をはじめ農業・畜産・農地・林業・水産等の経費 (26,296円)

(5) 衛生費 171,408(4.9%)
住民の健康と衛生的な生活環境を保持するための経費 (9,349円)

(4) 民生費 620,164(17.7%)
住民が一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費 (33,824円)

(3) 議会費 55,881(1.6%)
議員報酬・負担金・議会運営等の経費 (3,047円)

(2) 商工費 56,320(1.6%)
商工業振興・観光等の経費 (3,072円)

(1) 労働費 53,572(1.5%)
失業対策事業・道路等の整備に係る経費 (2,922円)

歳出目的別内訳

() 内は町内1人当りの金額
4月1日 現在の人口 18,335人

支出合計

(100.0%)
3,500,000千円
(190,891円)

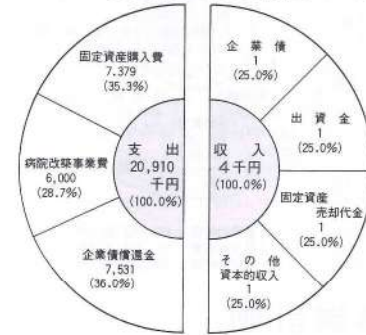
昭和61年度三股町国民健康保険病院事業会計予算状況

町立病院は地域住民の健康管理と疾病、予防、治療などを行う公的医療施設として、日夜業務に努めています。また、施設の充実を図り病院経営の健全化に努力します。尚、業務の予定量は次のとおりです。

- ◎病床数60床 一般病床40床 結核病床20床
- ◎年間入院患者数 20,805人 年間外来患者数 47,360人
- ◎1日平均入院患者数 57人 1日平均外来患者数 160人

- ◎主要な建設改良事業費 7,379千円 (十二指腸ファイバー・胃カメラなど)
- 病院改築事業費 6,000千円 (医師住宅建設 ほか)

資本的収入及び支出 (単位:千円)



(資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額20,906千円は当年度分損益剰余金留保資金20,906千円で補てんするものとする。)

収益的収入及び支出予算 (単位:千円)

区分	科目	予算額	構成比	対前年比
収入	入院収益	225,799	48.0%	△1.8%
	外来収益	212,219	45.2%	△10.4
	その他収益	31,804	6.8	3.4
	計	469,822	100.0	△5.6
支出	給与費	250,279	53.3	△3.1
	経材料費	132,994	28.3	△7.0
	経費	43,617	9.3	△14.5
	減価償却費	23,120	4.9	△0.4
	支払利息及び企業債償還費	14,042	3.0	△6.3
その他	5,770	1.2	△17.1	
計	469,822	100.0	△5.6	

駅名改称で 絵はがきを配布

町観光協会(会長・桑畑利治)では、三月三日東都城駅が三股駅に改称されたのに伴い、記念の絵はがき三千枚を作成し各種団体へ配りました。絵はがきには、改名のスタンプと宮崎までの切符、それに駅からつじヶ丘までの距離と時間、そしてつじヶ丘全景が印刷されています。当協会では故郷の便りに使って下さいと、駅の窓口や銀行、郵便局、小学校などに配りました。尚、駅では切符の販売もしておりますのでご利用ください。



明るい選挙をめざして一問一答

「選挙運動」について

① 選挙運動は、どのようなところでどのようにできますか?

② 選挙運動期間中で、選挙運動を制限されていない人であれば個々面接というのがあります。

③ 個々面接とは、デパート、電車、バスのなか、あるいは道路等でたまたま知人等に会ったときに、その機会を利用して選挙運動をすることをいいます。

これも誰でも自由にできるとなっています。



個々面接

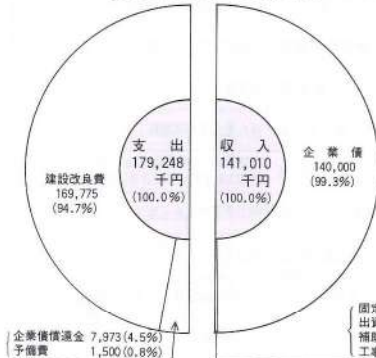
昭和61年度三股町水道事業会計予算状況

水道事業は住民の生活ならびに産業用水として安定供給を図るため第5次拡張事業(配水管の整備)に取り組んでおります。

- 尚、業務の予定量は次のとおりです。
- ◎給水戸数 6,230戸
- ◎年間総給水量 2,004,762m³
- ◎1日平均給水量 5,492m³

- ◎主要な建設改良事業費 150,000千円 (拡張工事)
- 給水区域内配水管布設 17,101千円 (配水管布設・消火栓工事)

資本的収入及び支出 (単位:千円)



(資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額38,238千円は当年度分損益剰余金留保資金30,810千円と繰越利益剰余金処分額7,428千円で補てんするものです。)

収益的収入及び支出 (単位:千円)

区分	科目	予算額	構成比	対前年比
収入	水道使用料	172,660	94.8%	3.5%
	委託工事収益	2,000	1.1	0.0
	水道賃入金	2,990	1.6	△13.3
計	182,219	100.0	2.3	
支出	配水及び給水費	39,183	22.2	△2.1
	配水及び給水費	28,642	16.2	△1.5
	経費	26,692	15.1	4.7
	減価償却費	29,229	16.5	4.7
	企業債利息及び一時借入金	47,975	27.1	39.7
計	176,829	100.0	13.6	

図書館だより (第八号)

一、「本を読む子どものついで」
小学生時代から、本を読む楽しさや喜びを知り、知識を得るとともに、心の糧とする。これは、将来国際的人間に成長するうえで重要なことです。そこで、町内五つの小学校をむすんで、子どもたち代表三十名が集まり、映画や話し合いをとおして読書仲間つくりをしました。

本を読む子どものついで

二月二十二日、二時〜四時

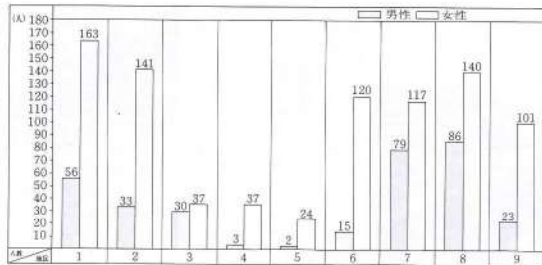
町立図書館



本を読む子どものついで

二、一般の方々の地区別入館者の状況

(昭和六十・八・一から、昭和六十一年・二・末日までの集計)
開館日数 一五〇日



① どの地区も、女性に比べて男性の方の来館者が少ないようです。

② 一般用図書は、児童用図書の倍近くもの蔵書がありますので、今後益々の利用が望まれます。



昨年十月から蓼池地区に工事を進めていました南原住宅は、三月十五日完成しました。
この住宅は、中層耐火構造鉄筋コンクリート三階建て（面積八九二、八四）一種住宅を十二戸建設のほか、団地内の舗装や植栽なども整備され、総工費九千四百七十八万八千円が投じられております。現在入居されており、健康で明るい家庭生活が営まれることでしょう。

南原住宅



整備された新馬場公園

蓼池地区では、昭和四十九年度から年次的に進められておりました、県営農地侵食防止（シラス対策）事業がこの程、完了しました。当地区は、降雨毎に畦畔崩壊及び耕土の流失が激しいため、総工費約六億九千二百万円が投じられ、排水路や集水路、関連農道などが整備され、生産向上と作業の省力化が図られるものと期待されます。

県営蓼池農地 保全事業も完了



整備された関連農道

昭和57年度に完成した主な事業

(単位:千円)

事業名	事業内容	工事費等
新馬場郡元線外1線	用地買収323.18㎡ 補償費8件	33,402
蓼池都市下水道事業	ボックスカルバート延長169.72m マンホール5ヶ所15m	46,300
植木都市下水道事業	ボックスカルバート延長45m	12,964
早馬下土地改良整備事業	道路工1,202m 水路工1,202m など	28,923
勝岡土地改良整備事業	道路工390.2m 排水265m 用水路工325m	14,455
農道整備事業	農道改良2,238m 用地5,678㎡	40,331
防災無線整備事業	同報子局(蓼池・稗田・山王原)	5,691
消防施設整備事業	消防倉庫ブロック造34.89㎡ 消防指揮車1台	3,625
新馬場公園整備事業	遊具施設 (砂場・徒歩池・ブランコ・便所など)	18,520
中原児童公園整備事業	遊具施設 (ジャングルジム・便所など)	5,556
榎塚児童公園整備事業	用地購入531.1㎡	13,970
堀元植木線整備事業	舗装487m	22,320
蓼池小園線整備事業	舗装496m	12,090
新馬場早水線整備事業	歩道設置等679m	10,423
島津紅茶園線整備事業	用地・補償費等	10,465
臨時地方道整備事業	舗装・改良など	183,294
合計		462,329

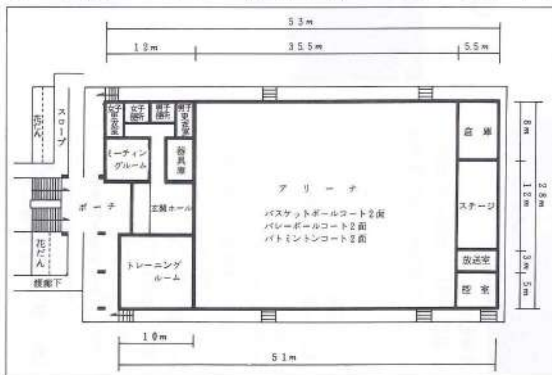
三股中屋内体育館が完成



本町が先に策定した町総合計画の目標である「より明るく、より美しく、より豊かな住みよい町」の創造を目指して、昭和六十年に取り組んできました各種事業が完成しました。

昭和六十年 各種事業が完成

第二期義務教育施設整備五ヶ年計画の初年度として、昨年七月末から工事を進めてきた「三股中屋内体育館」が、二月十日立派に完成しました。
近代的な体育館は、鉄筋コンクリート造（面積一、四四〇平方メートル）で、工事費一億七千九百九十万円を投じて建設されました。館内は、バスケットボールコートが二面とれる競技場をはじめ、ステージやトレーニングルーム、器具庫、便所・更衣室などが設けられています。尚、この体育館は生



平面図

徒の体育授業のほか、地域社会体育にも開放し地域の人たちのスポーツ、体力づくり、健康づくりの場として、広く活用していただくようクラブハウスを併設しております。また、体の不自由な人が利用しやすいようにスロープが取り入れられています。

新馬場郡元線 街路事業も完成



本町が昭和五十一年度から年次計画で工事を進めてきました新馬場郡元線街路事業が、昭和六十年で完了しました。
この路線は新馬場から今市、郡元町を結ぶ延長四千四百メートルの路線で、総事業費二億五千四百四十万円を投じて、改良（幅員十二メートル）や舗装、歩道、道路標識板などを整備したものです。昨年度は、事業費三千四百万円を投じて、延長二百メートルを舗装と歩道を整備したものです。この路線が整備されたのに伴い交通の流動化をフルに生かした近代道路として、活用されるものと期待されています。

町の話題



町公民館大会
町公民館連協（会長持原尚文）では「地域に即した公民館活動の充実をはかろう」をテーマとして、2月27日公民館大会を中央公民館で開催しました。
大会は開会行事に引き続き「青少年の健全育成と公民館の役割」と題して、鹿児島県立青少年センター、黒木正彦先生が「家庭教育は母親まかせでなく、父親も子供にしつけが必要。隣近所と仲よくできる家庭を作り、子供には挨拶する習慣をつくるのが望ましい」と講演され、参加者は注意深く聞き入っていました。

公正で明るい選挙を実現するために 三股町明い選挙推進協議会 町議選挙4月24日
町明い選挙推進協議会では、今月の統一選挙に伴い、公正で明るい選挙を実現するために、啓発推進について活発な意見が交換されました。
ほかに町議員一同から、選挙の運動期間中は、次のことを遵守するよう申し合せをされましたので、町民皆様のご協力をお願い致します。
●陣中見舞の酒類は受け取らない。
●運動員や来客に対し酒類のもてなしはしない。
●ポスターは公営掲示場のみ利用する。
●公選法を守り違反を出さない。
私たちの最も身近な選挙です。お互に「キケン」することなく悔いのない一票を投じたいものです。



高齢者学級(講演会)閉講式 第二地区老人クラブ
第二地区老人クラブ（会長、時任綱吉会員143名）では、3月10日高齢者学級の閉講式を行いました。
当地区の高齢者学級は年3回行われ、その内容も「老人の交通教室や孫に接する態度、しつけ」などについて教養の向上を図られています。閉講式も最近における青少年問題について、町教委の園田先生による講演が行われ、熱心に聞き入っていました。

家庭看護法を受講 日赤三股分区
日本赤十字社、三股分区では、ねたきりのお年寄りや身体の不自由な人を日常看護している方を対象に、家庭看護法の講習会を3月10日老人センターで開きました。
家庭看護法は、日赤三大講習（救急法、水上安全法）の1つで、講師に日赤県支部の高高看護婦長を招いてバスタオル、ビニール袋などを利用して、オムツや円座の作り方、洗髪方法など、健康管理に必要な知識や技術の指導を受け、参加者は大変よろこんでおられました。



新入学(園)児を交通事故から守ろう

四月は、新入学(園)の季節であり、新入学(園)児らは、慣れない道を歩き、行動範囲も広くなり、また、気候も一段と良くなり、子供たちが屋外で元気に遊ぶ時期でもあります。この時期は、新入学(園)児にとって生活環境が大きく変わり、精神的にも不安定で交通事故が心配されます。
そこで、保護者、特にお母さんが次の点によく気を配って、新入学(園)児を交通事故から守りましょう。

- 子供と一緒に通学(園)路を確保する。
- 前日に明日の準備をさせる。
- 夜は早めに就寝させる。
- 登校(園)時間に余裕をもたせる。
- 整然と登校させる。
- 下校時は道草をさせない。
- 雨の日は身軽で明るい服装をさせる。
- 遊ぶ範囲、帰宅時間などの約束を守る。
- 自転車に乗るときは、具体的に指導する。

子供、特に新入学(園)児の交通事故を防ぐためには、以上の点に心掛けるとともに、保護者、特にお母さん方は、日常の行動を通じて子供の特性に応じ、また、子供の立場に立った具体的な指導を繰り返して行い、日常の体験を通して、正しく安全な交通行動がとれる習慣を身に付けさせることが大切です。

火遊びによる火災をなくそう



火遊びが原因で発生する火災は、毎年非常に多く、例年、全出火件数の約1割を占め、常に火原因別火災件数の上位にランクされています。
火遊びに使われる火源には、マッチ、ライター、花火などいろいろありますが、特に目立つものは、子供の火遊びによる火災を防ぐためには、両親や周囲の大人が子供たちの行動に注意を払うとともに、火事の恐ろしさや防火の知識について、年齢に応じた指導を行うことが必要です。

南米原産のタバコがヨーロッパに持ち込まれて以来、世界各国にひろまり人類の最大の嗜好品として、国や人種を問わずに広く親しまれてきた。20世紀に入り、それが健康に害があるのではないかと疑われ始め、特に肺がんとの関係が注目されだしてから数十年になる。年々増加する肺がんはタバコが深くかかわっていることは一般の人々も広く知ることになり、最近では禁煙する人が多くなってきたことは喜ばしいことであるが、一方最近若い人達特に高校生や中学生の間まで喫煙の悪習が蔓延してきたことは由々しき問題である。またお勤めの女性達に喫煙者が激増している。喫煙の害は若い人程強く現われるので、これから結婚、出産をする人達は絶対に喫煙の悪習慣に染まらないようにして欲しい。タバコは単に肺がんにとどまらず、それ以外の多種のガン発生を促進し、更に慢性気管支炎や肺気腫のように高齢者を苦しめる病気の重要な原因である。心筋梗塞や狭心症の発生を高める重要な危険因子としてもおそれられている。これら以外にも

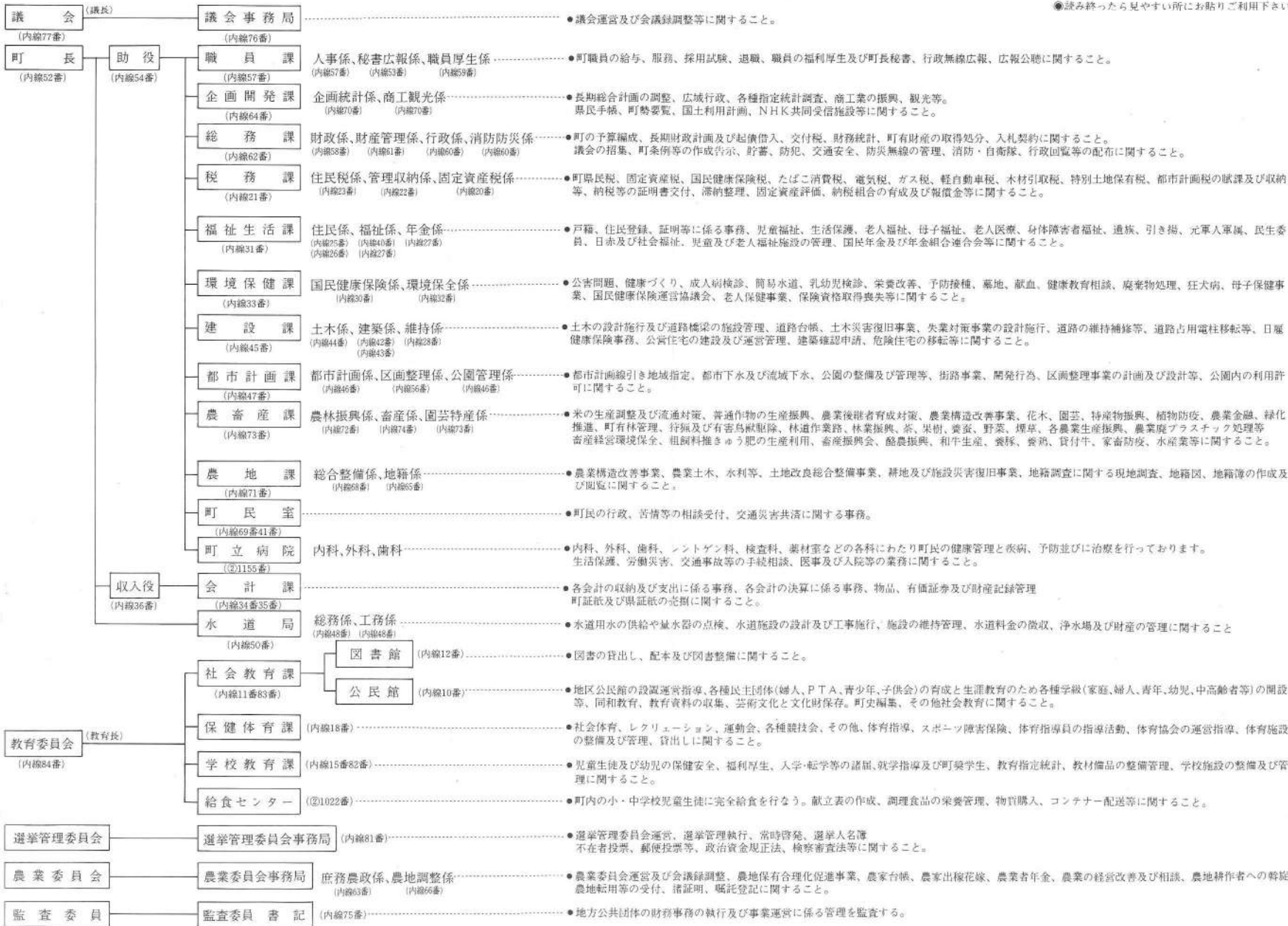
健康教室 タバコと健康 市郡医師会

喫煙の關係している病氣は多岐知られてゐるが、特に妊婦の喫煙が未熟児出生や早産の割合を高くしたり、死産や新生児死亡率を高めてゐるという報告もある。母親は吸わなくても、父親が喫煙してゐるだけでも、その妻はこれらの率が高まるとさへいわれてゐる。
タバコというすぐニコチン或は一酸化炭素だけの害と思われがちであるが、タバコの煙の中には現在判つてゐるだけでも四〇〇種以上の化合物が含まれており、その中の重要な有害成分は数十種に及び、多数の発ガン物質が含まれてゐる、これらの有害物質は、タバコを吸う本人だけでなく、その周囲にいて、間接的に煙を吸わされてゐる非喫煙者の健康にも重大な影響を及ぼしてゐるということを充分知つていただきたい。他人の健康を害するおそれがあるという点で喫煙者は非喫煙者の健康にも影響を及ぼしてゐるという点を認識して喫煙の時と場所、方法を考へていただきたいものである。

役場の組織と主な仕事

役場の各課・局での主な仕事をお知らせいたします。全職員が一体となり、町民に対する全体の奉仕者として効率的な行政を進めています。
(代表) 電話 ②-1111番～②-1115番、②-1119番、②-1120番

●読み終わったら見やすい所にお貼りご利用下さい。



おしらせ



戸籍手数料が改正

- 戸籍手数料令改正により、次のとおり手数料が改正になりました。
- 戸籍謄本・抄本 一通につき 三〇〇円
- 除籍謄本・抄本 原戸籍謄本・抄本 一通につき 五〇〇円
- 戸籍記載事項証明 証明事項一件につき 二〇〇円
- 除籍記載事項証明 証明事項一件につき 三〇〇円
- 受理証明 証明事項一件につき 二〇〇円
- 書類閲覧 書類一件につき 二〇〇円

確定申告が間違っていたときは

昭和五十七年分所得税確定申告の期限内の受付は、三月十五日で終わりました。

ところで、計算違いなどで誤った確定申告をしたり、ついうっかり確定申告書の提出を忘れている人はいませんか。もう一度確認してください。

確定申告書を提出した後で、申

告した税額が少なかったことに気付いたときは、正しい金額にするために「修正申告」をしてください。確定申告をした後で、申告した税金が多かったことに気付いたときは、正しい金額にするために「更正の請求」をすることができます。

確定申告をしなければならぬ人が、申告書の提出を忘れていたときは、すぐに確定申告（期限後申告）をしてください。修正申告も期限後申告も早く申告をした方が有利です。いずれの場合も用紙は税務署に用意してあります。

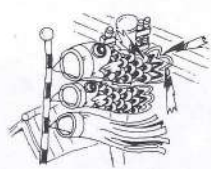
手続などについて、分からない点がありましたら、最寄りの税務署にご相談ください。

鯉のぼりが電線にふれないように注意下さい

さわやかな初夏の風物詩、鯉のぼりも電線の近くで泳がせると思わぬ感電事故につながるおそれがあります。事故防止のため、次のようなことに注意下さい。

- 鯉のぼりのポールを立てたり倒したりする時は、電線にふれないように注意して下さい。

●万一、鯉のぼりが電線、電柱に引っかけた場合は、危険ですから自分で取らずに、九州電力都城営業所へご連絡下さい。電話〇九八六一三三三九一一



一般寄付

町美容組合（代表 小田充）では、先程、町内各所で整髪奉仕を実施され、その益金二七、九五〇円を社会福祉協議会に寄付されました。ありがとうございます。

今月の納税は

軽自動車税全期
固定資産税1期

愛のご寄付

昭和五十八年三月一日から
昭和五十八年三月三十一日まで

寄付者	続柄	故人名	地区	金額
細川 一	(子)	博文	上新	二万円
下村義孝	(父)	義盛	大さき	一万円
下村典子	(夫)	春男	中米	一万円
上石行治	(子)	誠	中野	三万円
安田幸納	(母)	アツ	中野	三万円
西岡フミ子	(夫)	彦三郎	東原	二万円
東 軍一	(母)	藤岡ケサノ	今市	一万円
大脇タニ	(夫)	仲藏	窪田	二万円
福留久光	(義父)	日高留吉	前田	一万円
友房 明	(母)	フチ子	餅屋	二万円
桑畑十子	(夫)	鶴雄	下新	五万円
下石好和	(母)	フジ	谷	二万円
森 エキ	(夫)	勘二	下新	一万円
高橋マウ子	(夫)	安弘	出上原	五万円
最山幸一	(父)	虎信	寺庄	二万円
石坂五男	(父)	敬二	櫻田	五万円
佐沢藤義	(姉)	馬渡サカエ	下新	二万円
田畑不夫	(母)	マツ	薯池	三万円
大久保繁	(母)	イマ	田上	一万円

三股町の人口

昭和58年4月1日現在

人口18,335人 出生26人
男 8,695人 死亡22人
女 9,640人 転入168人
転出250人
世帯数 5,652戸
前月比-78人